



外国籍の人（写真中央）に日本語の読み書きを教える様子

日

2/8、15、22

## 本語の教え方を学ぼう

### 日本語ボランティア入門講座

中央公民館で日本語ボランティア入門講座を開催しました。第1回、第2回の講座では東海日本語ネットワークの講師により、日本語を教える際の心構えや日本語がわからない人への教え方などの座学が行われました。第3回では外国籍の人を招き、実際に日本語を教える体験が行われました。人によって日本語の理解度が違うため、苦戦する場面も見られましたが、懸命に伝えようとする参加者の様子が見られ、多文化交流を行いながら日本語の教え方を学べる機会となりました。

人

2/12

## 権ってなんだろう

### 幸田あけぼの第2幼稚園 人権集会

幸田あけぼの第2幼稚園で人権擁護委員による人権集会を開催しました。

腹話術人形のケンちゃんによる、なぞなぞやクイズ、プロジェクターを利用した紙芝居を使い「友達と仲良くすること」や「困っている人がいたら助けてあげること」を伝えました。園児たちは、楽しく学び、最後には、折り紙などの啓発品をもらい、うれしそうな顔をしていました。



歌いながら楽しく学びました



書き初め作品展入選者の表彰

思

2/15

## い出がつまった子ども会活動

### 幸田町子ども会大会

町民会館つばきホールで、子ども会大会が開催されました。大会では、子ども会活動の発展・育成に貢献された育成功労者や子ども会書き初め作品展入選者の表彰が行われました。また、ソフトボールとドッジボールの幸田町大会優勝チームの成果発表が行われました。

子ども会大会終了後には、アトラクションとして最新のデジタル技術を使ったデジタルショーが行われ、参加した子どもたち全員がスクリーンに映ったキャラクターの映像をなでたり！ あおいだり！ ひっぱったり！ 体感型パフォーマンスに、会場中が楽しい雰囲気になりました。



アトラクションを楽しむ参加者



講演する磯田さん

幸

2/23

## 田の歴史を知ろう

町村合併70周年記念 幸田町ゆかりの「三河武士」に思う

町民会館さくらホールで歴史学者の磯田道史さんの講演会を開催しました。講演会では、徳川家を始めた町にゆかりのある人物の史実や人物像が磯田さんの考えを交えて詳細に語られました。また、磯田さんは事前に郷土資料館など町内の各地を視察していたため、町の文化財や歴史的価値のある場所についてや視察時のエピソードも語られ、興味深く耳を傾ける参加者の様子が見られました。

三

3/2

## 河湾を駆け抜けろ！

RALLY三河湾2025

2月28日(金)から3月2日(日)にRALLY三河湾2025が開催されました。競技最終日は町内の深溝運動場がコースに設定されていたため、多くの人々が観戦に訪れていました。

直線を大きなエンジン音と共に駆け抜ける様子や、勢よくコーナーを曲がっていく瞬間を撮影しようとカメラを構える来場者の姿が見られました。また、会場駐車場やJR三ヶ根駅近辺ではRALLY三河湾2025の開催に合わせてキッチンカーの出店やマルシェも開催されていて、食事を楽しむ様子も見られました。



観戦と撮影を楽しむ来場者

お

3/3

## 手柄、中学生

消防協力感謝状贈呈式

1月5日(日)に芦谷字蒲野地内で発生した火災に対して、発見した馬場優和さんが消防へ通報し、一緒にいた飛鳥井雅史さん、安藤雄成さん、中島淳志さんが初期消火および消防隊の誘導を実施しました。

4人は幸田中学校の3年生で、外出先から帰宅途中に火災を発見したとのことでした。

4人の連携の取れた勇敢な行動が被害の軽減に繋がりを、敬意を表し消防協力者として感謝状の贈呈を行いました。



左から中島さん、安藤さん、馬場さん、飛鳥井さん